

第7回全国大会

2008年7月12日(土)・13日(日)

■会場／文教大学国際学部 湘南キャンパス6号館

■主催／日本国際文化学会

■共催／文教大学国際学部

<大会プログラム>

第1日 7月12日(土)

9:00～10:00 常任理事・幹事会

10:00～12:00 自由論題(セッション A/ B/ C/ D/ E)

12:00～13:30 フォーラム

<国際文化学系における新しい授業の試み—FDの成果と学生参加型授業>

◎司会 奥田 孝晴(文教大学国際学部教授)

◎報告 井上 由佳(文教大学国際学部講師)

桑名 志麻(プール学院大学国際協働センター専門員)

山脇千賀子(文教大学国際学部准教授)

松居 竜五(龍谷大学国際文化学部准教授)

13:30～15:30 共通論題1

「異化／聖化の<文化免疫学>排除されたものの方から文化の主体を探る—」

◎司会 木原 誠(佐賀大学文化教育学部准教授)

◎発表者 木原 誠(佐賀大学文化教育学部准教授)

「駆け込み巡礼、いざ鎌倉へ—無縁(アジール)が結ぶ縁／
内なるディアスポラ」

田村栄子(元佐賀大学文化教育学部教授)

「ヴァイマル民主主義下の若い女性労働者—民主的憲法と社会的
排除のはざままで」

吉岡剛彦(佐賀大学文化教育学部准教授)

「バッシングされるのは誰か?—日本社会における『弱者』表象の批判
的考察」

高橋良輔(佐賀大学文化教育学部講師)

「テロルの時代の疫学的地政学—《予防》から《封じ込め》へ—」

共通論題2

「高齢社会日本における在日外国人の活躍—フィリピン人介護労働者のケース」

◎司会 カルロス、マリアレイナルース(龍谷大学国際文化学部准教授)

◎発表者 鈴木伸枝(千葉大学文学部文化人類学講座教授)

「外国人女性と再生産労働：在日フィリピン人の事例から」

カルロス、マリアレイナルース（龍谷大学国際文化学部准教授）

「日本の介護労働市場における外国人労働者の参入
：在日フィリピン人のケース」

中井 久子（大阪人間科学大学社会福祉学科教授）

「在日フィリピン人介護士の介護現場における課題」

後藤久美子（羽衣国際大学人間生活学部准教授）

「外国人介護士受け入れ意向調査報告」

高畑 幸（広島国際学院大学現代社会学部講師）

「在日フィリピン人の介護人材育成：移民向け職業訓練の視点から」

共通論題3

「中間系の諸問題—東南アジアにおけるマジョリティーのエスニシティ—」

◎司 会 合田 濤（神戸大学大学院国際文化学研究科教授）

◎発表者 合田 濤（神戸大学大学院国際文化学研究科教授）

「問題の所在と分析視角—中間系と三角柱モデル—」

伊藤 眞（首都大学東京都市教養学部教授）

「インドネシアにおける新華人の形成—マカッサルの事例から—」

石井眞夫（三重大学人文学部教授）

「東マレーシア、サラワク州の“中規模”民族集団—地方政治の中で—」

長坂 格（新潟国際情報大学情報文化学部准教授）

「都市のフロンティアとしての公共集合住宅：マニラ首都圏の事例」

遠藤 央（京都文教大学人文学部教授）

「マレーシア映画（マレ語映画）産業史とマレーエスニシティの形成」

共通論題4

「世界遺産への視線」

◎司 会 大澤 暁（法政大学国際文化学部教授）

◎発表者 中島成久（法政大学国際文化学部教授）

「企画趣旨説明 — 屋久島の事例を中心として」

安田忠典（関西大学准教授）

「南方熊楠と熊野古道 — 世界遺産 100 年前 —」

斎藤文彦（龍谷大学国際文化学部教授）

「世界遺産という文化表象をめぐる権力関係—アフリカの事例より」

田仲康博（国際基督教大学教養学部アーツ・サイエンス学科准教授）

「世界遺産の政治学—首里城跡地登録をめぐる」

松居竜五（龍谷大学国際文化学部准教授）

「万国博覧会から世界遺産へ」

15:30～16:00 コーヒーブレイク

- 16:00～17:30 特別講演 <<大学新時代における大学の責任>>
講演者 立命館アジア太平洋大学 モンテ・カセム学長
司会 文教大学国際学部長 椎野 信雄
- 18:00～20:00 情報交換会

第2日 7月13日(日)

- 9:30～10:00 理事会
- 10:00～12:00 自由論題 (セッション F / G / H / I)
共通論題5
「東アジア地域意識の展開と変容」
◎司会 長谷川 雄一 (東北福祉大学総合福祉学部教授)
◎発表者 福島政裕 (東海大学政治経済学部教授、日本公益学会)
「東アジアの地域主義」
福田耕治 (早稲田大学政治経済学術院教授)
「EUアイデンティティと文化から見た東アジア共同体構想」
スヴェン・サーラ (東京大学大学院総合文化研究科准教授)
「国際関係の変容と『アジア主義者』の『アジア』認識
—興亜会から大亜細亜協会まで—」
クリストファー・スピルマン (九州産業大学国際文化学部教授)
「鹿子木員信とアジア主義の可能性」
- 12:15～12:45 総会
- 13:00～15:30 公開シンポジウム
<<文化の戦略性をめぐって>>
◎コーディネータ 若林 一平 (文教大学湘南総合研究所所長)
◎パネリスト 鎌仲ひとみ (映画監督・東京工科大学メディア学部准教授)
「新しいつながりが生み出す文化の行方」
田仲 康博 (国際基督教大学教養学部アーツ・サイエンス学科准教授)
「沖縄ブームの源流：米軍統治下の文化政策」
鶴飼 正樹 (京都文教大学人間学部文化人類学科准教授)
「客に接する商売としての芸能」
海津ゆりえ (文教大学国際学部国際観光学科准教授)
「文化の意思—戦略としての観光・メディアとしての旅人」
◎コメンテータ 寺田 元一 (名古屋市立大学人文社会学部国際文化学科教授)

【交通ご案内】

茅ヶ崎駅 (JR 東海道線、湘南新宿ライン) 北口より乗り場1番<文教大学行き>バス約20分

湘南台駅 (小田急線、相鉄線、横浜市営地下鉄) 西口より乗り場2番<文教大学行き>バス約20分